

各県立病院の概要と運営状況

◇ 循環器・呼吸器病センター

1 概要

	年 月	項 目	病床数	
沿 革	昭和29年 1月	埼玉県立小原療養所開所（一般0床、結核150床）	150	
	昭和48年 7月	一般病床12床設置（一般12床、結核300床）	312	
	昭和56年 4月	RIライナック棟完成、放射線治療業務開始	↓	
	平成3年	循環器病センター（仮称）の建設を開始		
	平成6年 4月	小原療養所を改編し、埼玉県立小原循環器病センター開設（一般90床、結核192床）	282	
	平成10年 4月	小原循環器病センターを埼玉県立循環器・呼吸器病センターに名称変更（一般268床、結核100床）	368 (後319へ減床)	
	平成18年 5月	（財）日本医療機能評価機構による認定（ver.5）	↓	
	平成21年 1月	地域医療支援病院名称承認		
	平成21年 1月	診断群分類別包括支払い制度（DPC）導入		
	平成29年 3月	新館棟開棟（一般292床、結核30床、感染21床）	343	
面積	敷 地	78,139㎡	建 物	43,162㎡
病床数	343床 〔一般292床（うち緩和ケア24床）、結核30床、感染症21床〕		職員数 (定数)	592 人
診療科	循環器内科、腎・高血圧内科、心臓外科、血管外科、放射線科、呼吸器内科、緩和ケア科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、リハビリテーション科、麻酔科、病理診断科			
入院料	入院基本料1（7対1） 結核病棟入院基本料2（10対1）		指定等	地域医療支援病院 結核指定医療機関 第二種感染症指定医療機関

2 運営状況

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
年間延べ入院患者数	84,546人	88,457人	91,376人	93,334人	95,692人
実入院患者数	5,731人	5,888人	5,988人	6,375人	6,587人
年間延べ外来患者数	71,569人	73,377人	73,949人	76,989人	79,316人
新規外来患者数	5,160人	5,673人	5,918人	5,695人	6,439人
逆紹介率	74.3%	62.4%	58.1%	56.6%	46.4%
平均在院日数	14.7日	15.0日	15.3日	14.6日	14.5日
病床利用率（合計）	72.4%	75.8%	78.5%	80.2%	82.2%
病床利用率（一般）	79.2%	83.3%	85.6%	87.3%	88.9%
一日当たり外来患者数	294.5人	302.0人	303.1人	315.5人	323.7人
経常収益	10,819百万円	10,709百万円	10,527百万円	10,458百万円	10,288百万円
医業収益	8,536百万円	8,512百万円	8,500百万円	8,564百万円	8,633百万円
負担金交付金	2,124百万円	2,040百万円	1,861百万円	1,859百万円	1,604百万円
経常費用	11,759百万円	11,219百万円	10,750百万円	10,377百万円	10,179百万円
医業費用	11,204百万円	10,659百万円	10,203百万円	9,824百万円	9,614百万円
経常収支比率	92.0%	95.5%	97.9%	100.8%	101.1%
医業収支比率	76.2%	79.9%	83.3%	87.2%	89.8%

◇ がんセンター

1 概 要

	年 月	項 目	病床数	
沿 革	昭和50年 11月	埼玉県立がんセンター 開設	100	
	昭和61年 4月	300床への増床完了	300	
	平成2年	WTO(世界保健機構)から「癌痛治療とクオリティ・オブ・ライフに関するWTO研究協力センター」に指定	↓	
	平成10年 10月	100床増床		400
	平成14年 11月	(財)日本医療機能評価機構による認定(ver 3.1)	↓	
	平成15年 8月	地域がん診療拠点病院に指定		
	平成20年 2月	都道府県がん診療連携拠点病院に指定		
	平成23年 9月	電子カルテシステムの運用開始	↓	
	平成25年 12月	新病院へ移転、103床増床		503
	平成26年 4月	診断群分類別包括支払い制度(DPC)導入		
	平成30年 4月	がんゲノム医療連携病院に指定		
面 積	敷 地 202,825㎡	建 物 新病院：68,823㎡		
病床数	503床 〔一般病床503床 (うち緩和ケア病床36床)〕	職員数 (定数) 754 人		
診療科	血液内科、乳腺腫瘍内科、乳腺外科、緩和ケア科、精神腫瘍科、消化器内科、内視鏡科、消化器外科、呼吸器内科、胸部外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、婦人科、頭頸部外科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線治療科、放射線診断科、病理診断科、腫瘍診断・予防科			
入院料	専門病院入院基本料1(7対1) 緩和ケア病棟入院料	指定等	都道府県がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院	

2 運営状況

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
年間延べ入院患者数	129,602人	131,121人	121,802人	114,846人	122,903人
実入院患者数	9,578人	9,583人	8,782人	7,947人	8,355人
年間延べ外来患者数	199,044人	200,516人	191,383人	184,591人	190,462人
新規外来患者数	6,115人	6,235人	5,729人	6,770人	9,429人
逆紹介率	58.0%	57.8%	69.8%	68.1%	68.4%
平均在院日数	13.5日	13.7日	13.9日	14.5日	14.7日
病床利用率	70.6%	71.2%	66.3%	73.9%	84.2%
一日当たり外来患者数	819.1人	825.2人	784.4人	756.5人	777.4人
経常収益	19,388百万円	18,672百万円	17,147百万円	14,422百万円	14,535百万円
医業収益	16,032百万円	15,210百万円	13,550百万円	11,792百万円	12,159百万円
負担金交付金	2,805百万円	2,894百万円	3,012百万円	2,518百万円	2,308百万円
経常費用	21,075百万円	20,004百万円	18,876百万円	16,331百万円	14,463百万円
医業費用	19,977百万円	18,910百万円	17,830百万円	15,705百万円	13,945百万円
経常収支比率	92.0%	93.3%	90.8%	88.3%	100.5%
医業収支比率	80.3%	80.4%	76.0%	75.1%	87.2%

◇ 小児医療センター

1 概要

	年 月	項 目	病床数
沿 革	昭和42年 8月	埼玉県立小児保健センター 診療開始（外来）	0
	昭和58年 4月	埼玉県立小児医療センター 開設。小児保健センターを「附属大宮小児保健センター」へ再発足	189
	昭和60年 4月	300床へ増床完了	300
	平成10年 4月	大宮小児保健センターを小児へ移管し、保健発達部門を新設	↓ 316 ↓
	平成10年 4月	地域医療支援病院名称承認	
	平成16年 5月	（財）日本医療機能評価機構による認定（ver.4）	
	平成25年 2月	小児がん拠点病院指定	
	平成26年 4月	診断群分類別包括支払い制度（DPC）導入	
	平成28年 12月	新病院 開設（さいたま新都心）	
	平成29年 1月	小児救命救急センター、総合周産期母子医療センターに指定	
	平成29年 1月	旧病院跡地に岩槻診療所を開設	
	平成30年 3月	岩槻診療所廃止	
平成30年 4月	がんゲノム医療連携病院に指定		
面 積	敷 地 新病院：10,031㎡		建 物 新病院：65,448㎡（付加機能含む）
病床数	新病院：316床 〔一般病床316床（うち、NICU30床、GCU48床、PICU 14床、HCU 20床）〕		職員数 (定数) 777 人
診療科	総合診療科、新生児科、代謝・内分泌科、腎臓科、感染免疫・アレルギー科、血液・腫瘍科、遺伝科、精神科、神経科、循環器科、放射線科、小児外科、整形外科・リハビリテーション科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、病理診断科、小児歯科、集中治療科、救急診療科、外傷診療科、消化器・肝臓科 臨床検査科		
入院料	一般病棟入院基本料1（7対1）、 特定集中治療室管理料2、 ハイケアユニット入院医療管理料1、 小児入院医療管理料1、 新生児特定集中治療室管理料1、 新生児治療回復室入院医療管理料	指定等	小児がん拠点病院指定 小児救命救急センター 総合周産期母子医療センター がんゲノム医療連携病院

2 運営状況

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
年間延べ入院患者数	78,926人	86,235人	82,113人	84,271人	77,918人
実入院患者数	6,536人	6,515人	6,084人	5,962人	5,047人
年間延べ外来患者数	132,794人	134,017人	129,670人	129,072人	128,925人
新規外来患者数	9,760人	9,575人	9,247人	9,093人	9,611人
逆紹介率	42.6%	32.3%	29.5%	28.7%	28.8%
平均在院日数	12.1日	13.2日	13.5日	14.2日	15.4日
病床利用率	71.1%	78.5%	75.0%	77.0%	71.2%
一日当たり外来患者数	555.6人	551.5人	531.4人	529.0人	526.2人
経常収益	12,887百万円	12,542百万円	11,713百万円	11,034百万円	10,640百万円
医業収益	10,087百万円	10,074百万円	9,272百万円	8,738百万円	8,090百万円
負担金交付金	2,578百万円	2,273百万円	2,184百万円	2,215百万円	2,474百万円
経常費用	15,633百万円	12,951百万円	12,342百万円	11,272百万円	10,657百万円
医業費用	14,879百万円	12,435百万円	11,903百万円	10,968百万円	10,292百万円
経常収支比率	82.4%	96.8%	94.9%	97.9%	99.8%
医業収支比率	67.8%	81.0%	77.9%	79.7%	78.6%

◇ 精神医療センター

1 概要

	年 月	項 目	病床数	
沿 革	平成2年 4月	埼玉県立精神保健総合センター 開設〔病床数 120床、社会復帰施設定員 80人(通所 60人・宿泊 20人)〕	120	
	平成2年 10月	応急入院指定病院に指定	↓	
	平成14年 4月	全部適用に伴い、保健福祉行政部門を分離。病院事業部門を埼玉県立精神医療センターに名称変更		
	平成16年 4月	(財)日本医療機能評価機構による認定(ver.4)		
	平成18年 4月	急性期病棟 50床・児童思春期病棟 30床オープン	200	
	平成18年 10月	医療観察法に基づく指定通院医療機関に指定	↓	
	平成21年 4月	埼玉県精神科救急医療体制整備事業の常時対応施設として県から受託		
	平成22年 6月	第3病棟 50床休床		
	平成23年 10月	医療観察法病棟 33床オープン、第3病棟 50床廃止	183	
	平成23年 10月	医療観察法に基づく指定入院医療機関に指定	↓	
平成30年 4月	依存症専門医療機関、依存症治療拠点機関に指定			
面 積	敷 地	30,159㎡	建 物	17,254㎡
病床数	183床(精神病床)		職員数(定数)	224人
診療科	精神科、児童・思春期精神科、内科、外科、小児科、歯科			
入院料	精神科救急入院料1 精神科急性期治療病棟入院料1 児童・思春期精神科入院医療管理料	指定等	応急入院指定病院 医療観察法指定入院医療機関 第二種感染症指定医療機関 依存症専門医療機関 依存症治療拠点機関	

2 運営状況

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
年間延べ入院患者数	52,127人	52,259人	52,504人	52,107人	49,109人
実入院患者数	614人	579人	608人	585人	527人
年間延べ外来患者数	29,897人	30,204人	30,648人	30,465人	29,756人
新規外来患者数	781人	721人	793人	756人	703人
逆紹介率	52.9%	59.0%	51.5%	53.8%	54.8%
平均在院日数	85.0日	90.4日	86.4日	89.9日	93.4日
病床利用率	78.0%	78.0%	78.6%	78.0%	73.5%
一日当たり外来患者数	123.0人	124.3人	125.6人	124.9人	121.5人
経常収益	3,183百万円	3,249百万円	3,324百万円	3,098百万円	3,200百万円
医業収益	2,085百万円	2,052百万円	2,032百万円	1,872百万円	1,819百万円
負担金交付金	965百万円	1,060百万円	1,152百万円	1,216百万円	1,319百万円
経常費用	3,458百万円	3,131百万円	3,143百万円	2,895百万円	2,934百万円
医業費用	3,389百万円	3,049百万円	3,060百万円	2,823百万円	2,859百万円
経常収支比率	92.0%	103.8%	105.8%	107.0%	109.1%
医業収支比率	61.5%	67.3%	66.4%	66.3%	63.6%